



## 地域連携の部屋

このコーナーでは、徳島大学病院が徳島県や他の医療機関の皆さまと協力し、患者さんへのよりよい医療の提供を目指してすすめている、様々な取り組みについて取り上げます。

Vo.49

### 地域連携病院④「医療法人道志社 リハビリテーション大神子病院」

今回は、徳島市にあるリハビリテーション大神子病院をご紹介します。

#### ■回復期～生活期を担う

##### リハビリテーションに特化した病院

リハビリテーション大神子病院は昭和40年に開院し、リハビリテーションに長年尽力されてきた病院です。令和4年3月に大原町にある旧徳島県運転免許センター跡地に新築移転し、アクセスが良くなりました。回復期リハビリテーション病棟50床(うち、地域包括ケア病床15床)、医療療養病棟30床の2病棟80床の病院に加え、要介護者に対し「長期療養のための医療」と「日常生活上のお世話(介護)」を一体的に提供する施設である介護医療院60床と、在宅サービスでは訪問リハビリ、通所リハビリ、居宅介護支援事業所を併設しています。また約60名のリハビリスタッフが在籍し、回復期～生活期を担うリハビリテーションに特化した病院となっています。



明るく開放的なリハビリ室

#### ■新病院のこだわり

リハビリテーション室は3階にあり、広さは約120坪、3面が大きな窓となっているため、大変明るく、開放的な空間となっています。「安全懸架システム」が導入されており、患者さんとリハビリスタッフの体格差を問わない、安全な起立・歩行練習や、体重を一部軽減した状態での早期からの起立・歩行練習を行うことができます。



安全懸架システム

病室は医療療養病棟の1室を除き全て個室となっており、併設の介護医療院にある4床室も家具等で仕切られプライバシーに配慮した作りとなっています。また館内は無料で利用できるWi-fi設備が完備されており、入院中もお手持ちのスマートフォンなどでインターネットを利用しての動画の視聴やメールの送受信などに利用いただけます。

病室は医療療養病棟の1室を除き全て個室となっており、併設の介護医療院にある4床室も家具等で仕切られプライバシーに配慮した作りとなっています。また館内は無料で利用できるWi-fi設備が完備されており、入院中もお手持ちのスマートフォンなどでインターネットを利用しての動画の視聴やメールの送受信などに利用いただけます。

#### ■さらに安心できる病院へ

今後について、吾妻院長は「短期的な目標として、現在の病院の体制をさらに洗練させた状態で対応にあたっていくこと」と語ってくださいました。また、患者さんに対しては「スタッフも充実しているし、機器も充実した病院なので安心していただきたい」ともお話してくださいました。

#### 「地域医療連携」について

徳島大学病院患者支援センターでは、大学病院と地域の医療機関との円滑な橋渡しをめざして、大学病院での高度先進医療から、患者さんがお住まいの地域の診療機関と連携し、在宅療養へと継続できるようサポートしています。

#### 問い合わせは

医療法人道志社  
リハビリテーション大神子病院  
徳島県徳島市大原町余慶1番1  
TEL.088-662-1014

■説明は  
(下段左から)

原 さとみ(はら さとみ)看護部長、  
吾妻 雅彦(あづま まさひこ)院長、  
原 和枝(はら かずえ)看護課長  
(上段左から) 細川 友和(ほそかわ  
ともかず)リハビリテーション部課長、  
船越 愛美(ふなこし めぐみ)MSW、  
眞鍋 温子(まなべ あつこ)MSW

